

徳島県埋蔵文化財センター編

『観音寺遺跡Ⅰ（観音寺遺跡木簡篇）』の刊行

七世紀代の地方支配などを示す木簡群として著名な徳島県観音寺遺跡出土木簡の報告書が、徳島県埋蔵文化財センター調査報告書第四〇集『観音寺遺跡Ⅰ（木簡篇）』―一般国道一九二号徳島南環状道路改築に伴う埋蔵文化財発掘調査―として刊行された。

木簡一点ごとにモノクロ写真・赤外線写真・実測図・釈文と解説を付す。一部木簡はカラー図版も所収する。実測図には削り痕跡などを詳細に記載し、モノとしての木簡がもつ情報を提供している。

また、木簡の理解に不可欠な遺構や共伴遺物についても、コンパクトにまとめられている。木簡出土状況の写真もカラー・モノクロとも豊富である。

A 四版・二二二頁・カラー図版八頁・モノクロ図版一四頁・付図一枚。